

いよいよ3年生がスタート

～将来を真剣に考えて準備、受験生になろう～

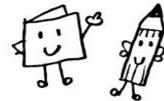


すること確認 1

これからの「進路決定までの流れ」を知る

この1年…と言っても実際はもっと短い。進学・就職、どちらであっても、一人ひとり「受験」の時期も内容も様々です。まず、進路決定までの大まかな日程や流れを理解し、自身の受験計画を立てよう。これからは分野ごとの模試や説明会もあります。必ず、**自身の日程表や手帳を用意し活用すること。**

✓ **3年進路ガイダンス①は 4月20日7限。**



すること確認 2

志望ごとに「受験」について情報収集

すでに、2年生2月分野別ガイダンス後、春休みに公務員対策講座に通って勉強した人もいます。医療体験や春のオープンキャンパスに参加した人も複数名。中には高校生対象の大学プレ英語講義へ参加した人も。このように、志望分野や志望校について関心を持って学んでいる人も多いのです。就職希望の人も進学希望の人も、将来の仕事や社会、関連する学問分野について考えることは、進学・就職後のミスマッチを防ぐことにもなります。志望する業界や学校の特色、受験法、特待制度などもチェックしましょう。

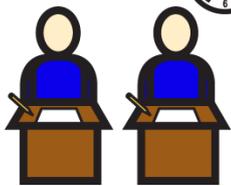
✓ **受験の方法は？ 受験科目は？ 受験の時期は？ 過去の問題や傾向は？**

すること確認 3

補習の登録をし、受験勉強を本格スタート



✓ **4月22日(土)には、3年生補習が開始。**



✓ **補習の登録は4月のみ。まず、必要科目の補習を登録。**

やがて平常補習(水7限)も始まります。「部活動があるから」「総体、総文が終わってからは」と考えている人もいるかもしれませんが、大会直前や練習試合などの他は**補習が優先**になります。顧問の先生に相談、確認しておきましょう。**時間は自分でつくるものです。スキマ時間の活用やスマホの封印時間を設けるなど工夫を。**このぐらい…といった「甘え」や明日から、の「先送り」こそ、あなたの中にいる「敵」ですよ。

✓ **5月の模試までに、一通りの内容をカバー。**

すること確認 4

上級学校の情報をもとに保護者と資金計画

✓ **5月中旬に予約奨学金(上級学校に入学後に支給)申込み**

予約奨学金(日本支援機構)の申込み説明会もあります。進学にはいくら必要なのか、調べた上で保護者として話し合ってください。早めの相談で、進路の可能性も広がるかもしれません。

志望理由書ノートの「志望理由書」を仕上げて提出します。「志望校も決まっていなのに早いのでは。」と思う人もいるかもしれませんね。

- ①志望の分野についての意思や意欲を確認できる。(就職希望の場合も)
- ②今、何をすべきかがわかる。(この夏、しっかり目標ある生活・学習を。)
- ③将来の職業や社会との関わりについて考えるようになる。